

地域での中学生が活躍する場づくりや校内での地域コミュニティサークル

奈良県香芝市

活動名

香芝東中コミュニティ協議会

関係する学校

香芝東中学校

活動区分		※ H26 年度の実績（補助の有無については H27 年度の状況）						
基本データ	土曜日の教育活動	コーディネーター	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
	学校支援地域本部	コーディネーター数	ボランティア登録数	開始年度	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携
放課後子供教室	コーディネーター	子供の平均参加人数	年間開催日数	国庫補助	学習支援	ICT活用	企業・NPOとの連携	
	実施場所					開始年度	放課後児童クラブとの連携	
コミュニティスクール	指 定 日				委員数	児童生徒数	学級数	

活動の概要・経緯

学校コミュニティ協議会において、様々な角度から生徒と地域をつなぐことを話し合っている。学校、生徒と地域を結びつける活動は、校内での地域住民のボランティア活動として始まったが、生徒が地域に生きる住民として育つためには、それだけでは不十分であり、地域住民とともに行う学校外、地域内における活動が不可欠である。また、地域内の他校種と連携し、生徒の意識に地域内で子供から大人へと成長するのだという意識を植え付けることも大切なことである。さらに、地域住民による学校支援を充実させるには、地域住民同士の結びつきや学校、教育への理解が不可欠である。これらのことから、子育て世代を中心に地域住民が気軽に集うことができるコミュニティサークル「ばれっと」を立ち上げ、地域住民、保護者、教職員が自由に話し合える場を作った。そこでは、各種研修を行うとともに、教育関係の有識者も加え、子育てや教育、学校についての相談活動や交流も行っている。

特 徴

【特徴的な活動内容】

- ・ 地域や保護者、学校の代表者が集まる学校コミュニティ協議会において、学校、生徒と地域、地域住民を結びつけることについて多方面から話し合っている。
- ・ 地域の清掃活動や祭り、防災訓練に生徒が参加している。祭りでは、スタッフとして地域の方とともに活動している。各自治会において、中学生ができる仕事を設定し、担当スタッフを置いて対応している。
- ・ 地域の学校（幼小中高）間の連携を深めている。他校の行事への参加、それぞれの学校間の出前授業、あいさつ活動や募金活動を一緒に行っている。
- ・ 地域住民、保護者、教職員、有識者の参加するコミュニティサークル「ばれっと」における研修や子育て、教育についての話し合い、交流を行っている。

【実施に当たっての工夫】

- ・ 学校卒業後は地域で社会人になるという思いを生徒に持たせるため、校内だけでなく、校外で地域の方や他校種の人とともに活動する機会を増やしている。このことにより、生徒が、自分の住む地域住民との関わりを意識することにつながっている。
- ・ 教育や思春期の子供について話をする場として、保護者や地域住民とのコミュニティが必要と考え、コミュニティサークル「ばれっと」を作った。ここで様々な話をする事により、草の根的に学校理解が進んだり、学校支援の基盤が作られたりしている。

事業を実施して

地域住民、保護者、教職員、学校支援コーディネーターからなる学校コミュニティ協議会を持つことで、地域と生徒・学校を結びつける様々なアイデアが生まれ、実施することができた。生徒の学校外での活動や異校種の子供達とふれあうことで、自分の成長や将来、地域で社会人として生きることを意識する生徒が増えてきている。また、コミュニティサークル「ばれっと」において、学校、教育、子育てを話題の中心とする地域コミュニティの萌芽が見られた。

その他

夏休みに数学と英語について、地域ボランティア2名による学習会を行っている。平成26年度は10日間、27年度は13日間。生徒は1、2年生の希望者で、数学は方程式等、基礎内容の充実、英語は会話や基礎内容を中心の学習である。26年度は28名の参加があった。



生徒の参加する地域の防災訓練



コミュニティサークル「ばれっと」